

しべつの交通安全

令和2年中(2020年)



中学校実践型交通安全教室



温根別地区旗の波

“交通安全”みんなの願い

士別市交通安全運動推進委員会

はじめに

日頃から、交通安全対策及び交通安全運動の推進に対し、特段のご理解とご協力をいただき皆様に厚くお礼申し上げます。

令和2年中、全国の交通事故による死者数は2,839人で、4年連続で戦後最少を更新して初めて3,000人を下回りました。

しかしながら、高齢者が加害者・被害者となる事故や、飲酒運転に起因した事故で多くの尊い命が失われていることに変わりはなく、交通情勢は依然として厳しい状況にあります。

士別市の交通事故発生状況については、発生件数10件・死者0人・傷者12人で、発生件数は一昨年と比べ1件増加となりましたが、7月15日に1000日を迎えた「交通死亡事故0」は現在も継続中であります。

交通安全はみんなの願いです。

昨年は、新型コロナウイルス感染防止のため、啓発等を中止せざるを得ない状況にもなりましたが、引き続き、関係機関・団体等と連携しながら「交通安全意識の高揚」と「相手の立場に立った思いやりのある行動」で「交通事故のないまち」を目指し、

“ストップ・ザ・交通事故” ～ めざせ 安全で安心な北海道 ～

を年間スローガンとして、交通安全運動を推進します。

この冊子は、令和2年中の本市の交通事故状況並びに交通安全対策の概要を取りまとめたものであり、今後の交通事故抑止の一助となりますことを願ひまして序文といたします。

令和3年2月

士別市交通安全運動推進委員会

士別市の交通安全体制 ～ 各機関・団体との関わり ～

1. 本会と交通安全団体の役割

本会は、本市の交通安全基本政策を策定し、関係機関・団体及び士別警察署と連携を図り、すべての事業に関わりながら交通安全運動を展開する。

交通安全団体は、策定された施策を基に、それぞれの機能を生かしながら、年代・地域・職域等に役割を分担し事業を展開する

2. 連携する主な交通安全機関・団体など

(1) 地域の交通安全

士別市交通安全協会

(中央・朝日・上士別・多寄・温根別・武徳・下士別・中士別)

各自治会(交通安全部など)

士別地区交通安全協会連合会(1市3町地域団体)

(2) 子どもの交通安全

士別市交通安全母の会

学校PTA

(3) 職域の交通安全

商店

事業所

士別地区安全運転管理者協会(1市3町広域団体)

士別地方安全運転管理者事業主会(1市3町広域団体)

(4) 交通安全指導・立哨

士別市交通安全教育隊

士別市交通安全指導員会

道北自動車学校

(5) その他の協力団体

旭川地区トラック協会士別支部(交通安全教室など協力団体)

令和2年度 交通安全運動の概要と活動の概要

運動の概要

1. 目的 市民の交通安全意識を高め、交通事故防止の徹底を図る
2. 年間スローガン ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～
3. 運動の展開
 - (1) 期別運動(9期90日)
 - 全国に合わせた運動 春の全国交通安全運動(4月6日～4月15日)
 - 秋の全国交通安全運動(9月21日～9月30日)
 - 全道に合わせた運動 夏の交通安全運動(7月13日～7月22日)
 - 冬の交通安全運動(11月13日～11月22日)
 - 地域・職域運動 春の行楽期の交通安全運動(4月28日～5月7日)
 - 初夏の交通安全運動(6月4日～6月13日)
 - 夏の行楽期交通安全運動(8月7日～8月16日)
 - 高齢者の交通事故防止運動(9月3日～9月12日)
 - 秋の輸送繁忙期の交通安全運動(10月9日～10月18日)
 - (2) 通年運動
 - 交通安全運動の重点(子どもと高齢者の安全確保・飲酒運転の根絶・スピードダウン・シートベルトの全席着用・居眠り運転の防止・自転車の安全利用・安全意識の向上)・ROUTE40.275.239一斉パトライト大作戦・交通安全教室や街頭啓発の開催
 - (3) 交通安全の日運動
 - 飲酒運転根絶の日(7月13日)・交通事故死ゼロを目指す日(4月10日及び9月30日)・道民交通安全の日(毎月15日)・自転車安全日(毎月第1及び第3金曜日)
 - その他の安全日として、士別市民交通安全の日(毎月1日)・無事故の日(6月25日)・バイクの日(8月19日)
 - (4) 特別対策
 - 「交通死亡事故多発警報」や「飲酒運転根絶緊急対策」の発表時に地域住民等へ緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施

令和2年度 活動の概要

1. 交通安全指導体制

指導者区分	現在員	内 容
交通安全指導員	30	各期別運動及び市民参加行事における指導 街頭における指導 小学校における交通安全教室での指導
登下校専任指導員	3 (教育隊兼務1)	登下校における児童の安全な通行の確保及び指導 幼・小中学校における安全教室での指導
交通安全教育隊	4	交通安全教育の専門員として交通安全教室や研修会での指導
交通安全推進員	1 (教育隊隊長)	各期別運動・各種交通安全教育の推進 交通安全運動の企画・立案 各種交通安全教室の計画及び指導
合 計	38	重複2名

2. 年代別交通安全教室(3月までの予定も含む)

対 象	回 数	人 数	内 容
幼 児	12	240	お話・DVD・戸外・腹話術・パネルシアター等
小中学校	7	564	実践型自転車・実践型トラック・お話・戸外・(歩行・自転車)・DVD・間違い探し・危険予測トレーニング等
老人クラブ シニアクラブ	22	391	お話・寸劇・神経衰弱・クイズ・パワーポイント等
その他	2	65	パワーポイント
合 計	43	1260	

3. 広報等の活動状況

- (1) 広報紙・サイネージ及びポスター掲示・啓発資材配布・交通安全情報の配信
- (2) 交通安全車による巡回啓発
- (3) 交通安全旗及び啓発看板の掲出

4. 交通安全運動の実施状況

(1) 街頭指導及び街頭啓発

- 毎月15日の道民交通安全運動の日には、交通安全指導員がパトライトを実施
- 各交通安全運動期間中には、市担当者が交通安全車等で市内を巡回啓発、交通安全指導員がパトライトを実施
- 市イベント等には、交通安全指導員が交差点にて交通指導を実施
- 春の交通安全運動期間中の登校時間には、交通安全指導員が児童の交通指導、自治会役員等が交通安全旗をもって通過する車両に対し、注意喚起と児童の見守りを実施
- 夏休み・冬休み明け初日の登校時間には、交通安全指導員が児童の交通指導を実施

(2) 各団体等と連携した主な街頭啓発の内容

開催月日	内 容	参加協力団体等
4月6日 4月7日	小学校入学式に新入学児童へグッズの配布 ※感染症予防対策：学校に配布願う	
4月8～15日	新入学期に伴う街頭立哨	交通安全指導員・自治会
5月中	サイクルキャンペーン(小中高生対象) (夜光反射材とリーフレットを配布)	学校をとおして児童・生徒へ配布
6月15日	交通安全旗による「旗の波運動」 (西興部村交通安全推進委員会主催) ※雨天のため中止	多寄地区(交通安全協会・安管・自治会・小中学校・交通安全指導員)
6月25日	無事故の日街頭啓発(旗の波) ※感染症予防対策：グッズ配布中止	交通安全母の会・トラック協会士別支部・士別翔雲高校
7月14日	チャイルドシートの正しい着用啓発 (子育て支援センターゆら・つどいの広場 きら・きらあさひ・親子劇場・図書館) ※感染症予防対策：グッズは「ご自由に」	交通安全母の会
7月15日	交通死亡事故ゼロ 1000日達成	

開催月日	内 容	参加協力団体等
8月13日	バイクの交通事故防止キャンペーン ガソリンスタンドを訪問し、グッズを設置	交通安全協会
9月18日	秋の全国交通安全運動に伴う 人の波・旗の波大作戦 ※雨天のため中止	交通安全各団体・事業所・ 商店・自治会等
9月24日	秋の全国交通安全運動に伴う街頭啓発 (旗の波) ※感染症予防対策:グッズの配布中止	上士別地区(交通安全協 会・交通安全指導員・自治 会・安管・中学生・高校生)
10月15日	交通安全旗による「旗の波運動」 (西興部村交通安全推進委員会主催)	温根別地区(交通安全協 会・自治会・安管・小学校)
11月13日	冬の交通安全運動に伴う啓発 (金融機関訪問) ※感染症予防対策:グッズは「ご自由に」	交通安全協会中央支部
11月18日	夜光反射材付きマスクの寄贈 つくも大学へ 50 個	交通安全協会

(3) 交通安全各種事業

開催月日	内 容	参加協力団体等
8月2日	多寄地区交通安全・防犯パ ^ン -ゴルフ大会	
8月21日	安管法定講習会	安全運転管理者等
9月25日	交通安全母の会研修会	
10月10日	朝日地区交通安全・防犯パ ^ン -ゴルフ大会	
10月16日	交通安全教育隊研修会(富良野市)	教育隊 富良野市交通安全指導員
10月23日	交通安全指導員研修会	

※例年実施していた、高齢者交通安全PG大会・各地区主催のPG大会・交通安全ミニバレー大会・普通救命講習会・冬道運転講習会・士別地区交通安全祈願祭は、感染症予防対策として中止いたしました。

令和2年 全国・北海道・士別市の交通事故の概数

		全国	北海道	士別警察署管内	士別市
発生	R2	309,000	7,898	16	10
	R1	381,237	9,595	16	9
	増減			0	1
死者	R2	2,839	144	2	0
	R1	3,215	152	1	0
	増減	-376	-8	1	0
傷者	R2	368,601	9,045	17	12
	R1	461,775	11,046	24	12
	増減			-7	0

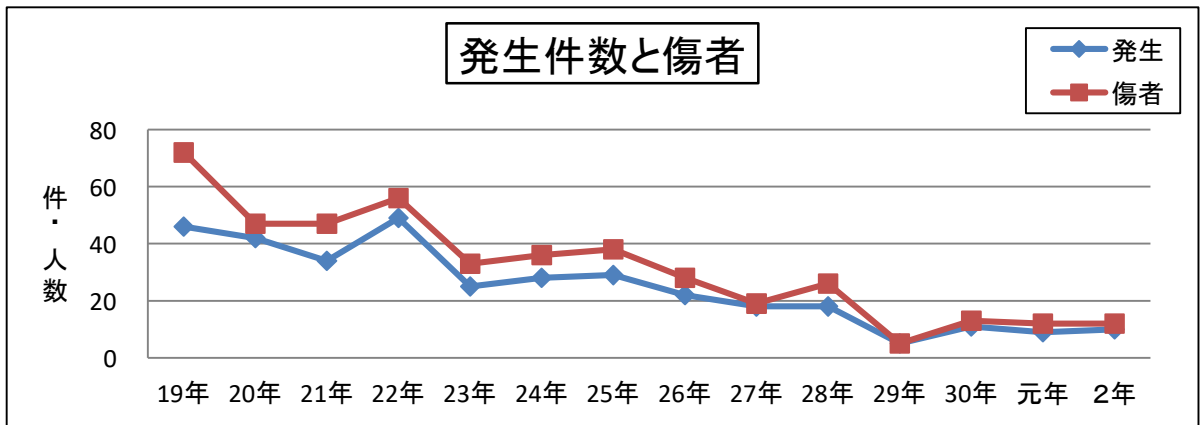
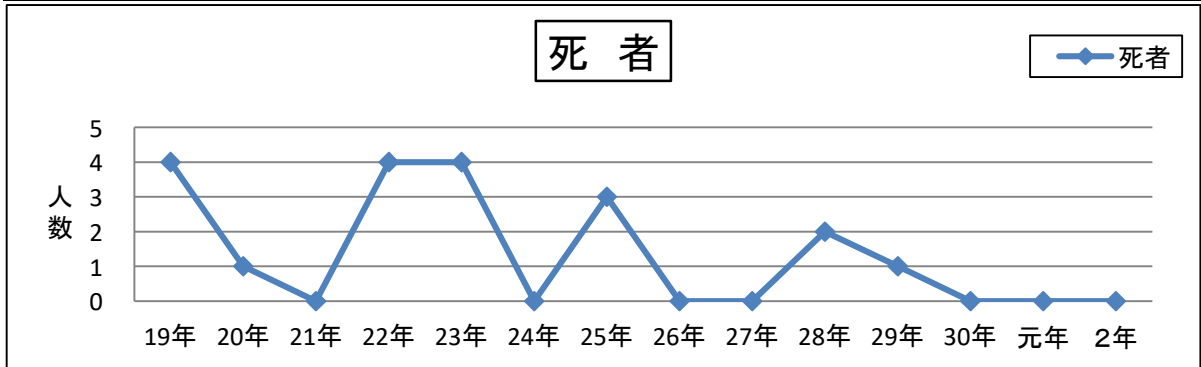
※令和2年中の事故発生及び傷者数は概数である

令和2年 全国ワースト10

順位	都道府県	死者数	増減
1	東京都	155	+22
2	愛知県	154	-2
3	北海道	144	-8
4	神奈川県	140	+8
5	千葉県	128	-44
6	大阪府	124	-6
7	埼玉県	121	-8
8	兵庫県	110	-28
9	静岡県	108	+7
10	福岡県	91	-7

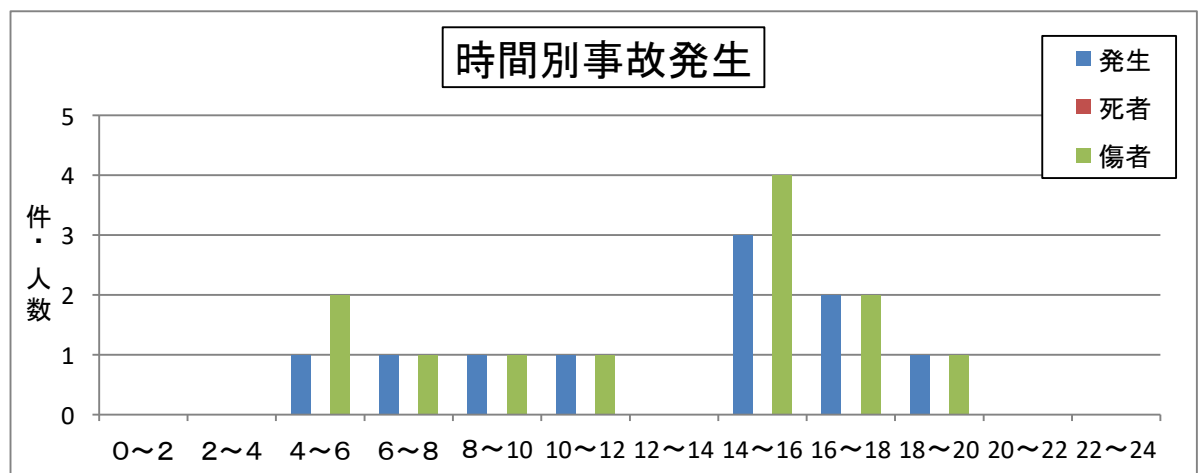
令和2年 交通事故の推移(平成19年以降)

	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
発生	46	42	34	49	25	28	29	22	18	18	5	11	9	10
死者	4	1	0	4	4	0	3	0	0	2	1	0	0	0
傷者	72	47	47	56	33	36	38	28	19	26	5	13	12	12
物損	520	487	532	588	534	612	511	514	433	497	446	469	413	350



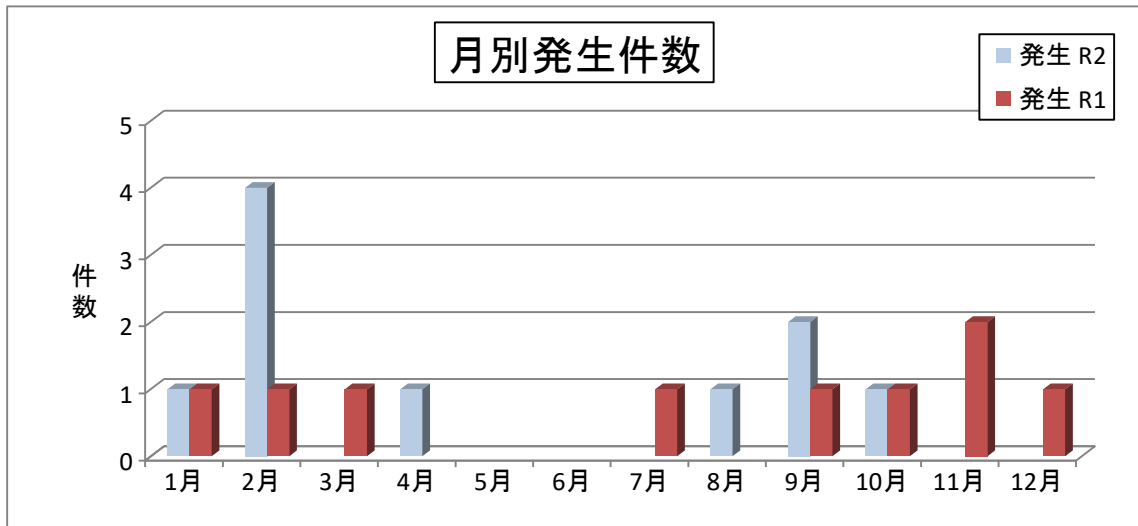
令和2年 時間別事故発生状況

	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	合計
発生			1	1	1	1		3	2	1			10
死者													0
傷者			2	1	1	1		4	2	1			12



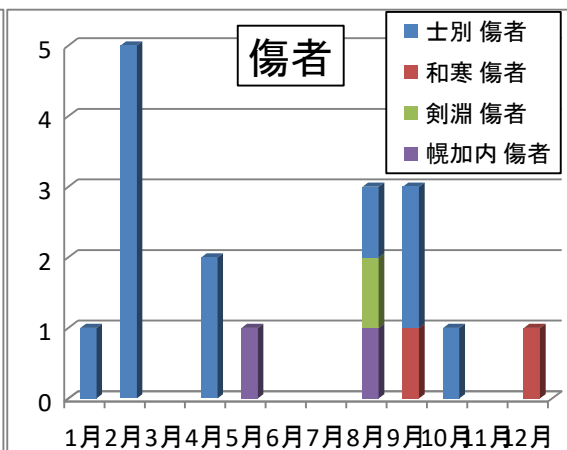
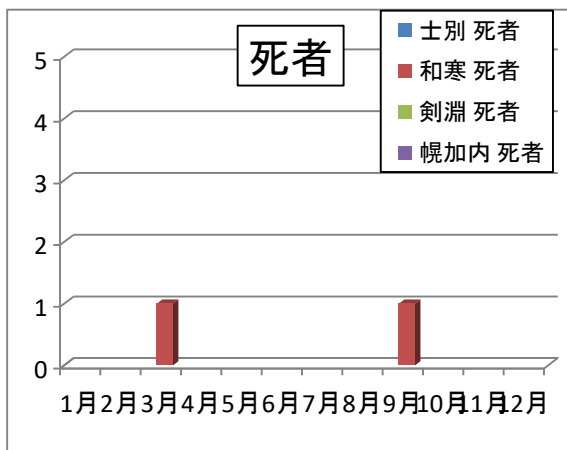
令和2年 月別発生状況及び死傷者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生	R2	1	4		1				1	2	1			10
	R1	1	1	1				1		1	1	2	1	9
死者	R2													0
	R1													0
傷者	R2	1	5		2				1	2	1			12
	R1	1	1	3				1		1	2	2	1	12



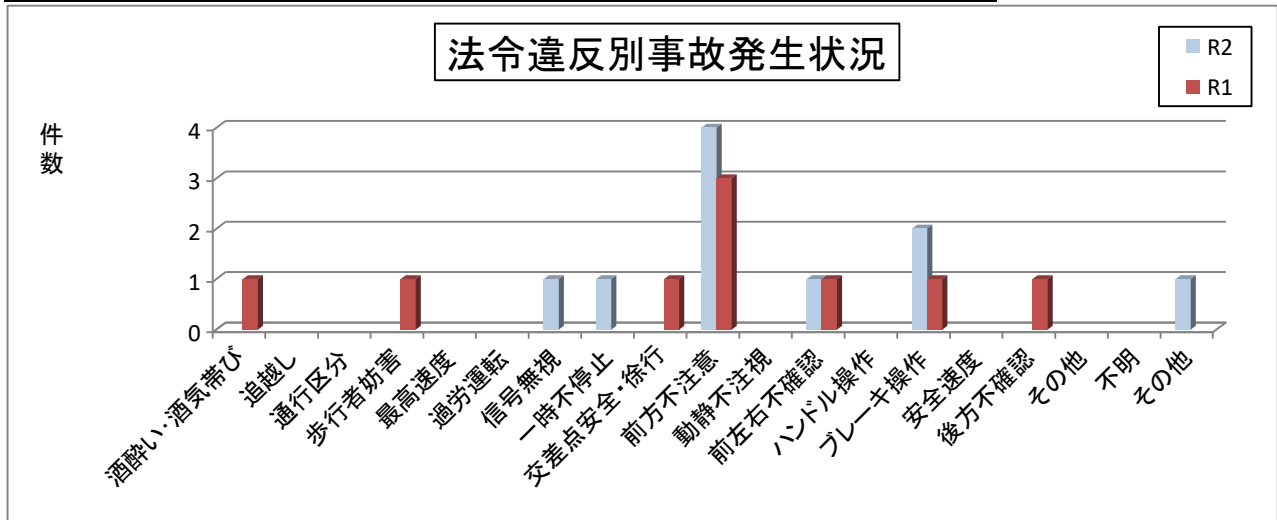
令和2年 士別警察署管内 月別交通事故死傷者数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
士別	死者													0
	傷者	1	5		2				1	2	1			12
和寒	死者			1						1				2
	傷者									1			1	2
剣淵	死者													0
	傷者								1					1
幌加内	死者													0
	傷者					1			1					2
合計	死者			1						1				2
	傷者	1	5	0	2	1			3	3	1		1	17



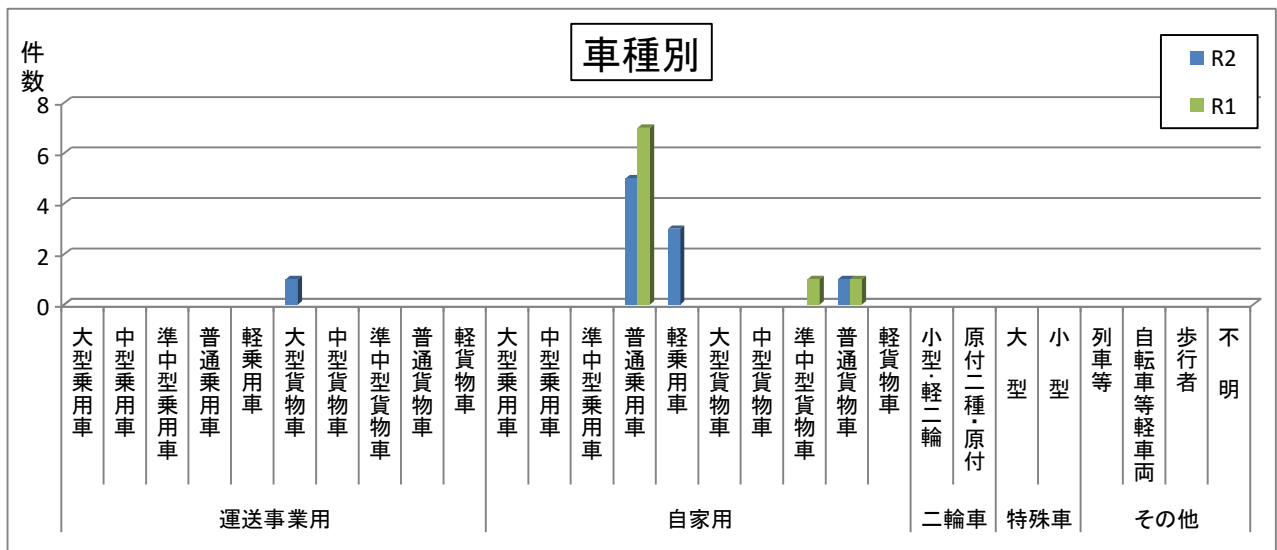
令和2年 当事者法令違反者別 事故発生状況

	発生件数		法令違反別発生件数																			
	件数	死者	傷者	酒酔い・酒気帯び	追越し	通行区分	歩行者妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時不停止	交差点安全・徐行	前方不注意	動静不注意	前左右不確認	ハンドル操作	ブレーキ操作	安全速度	後方不確認	その他	不明	その他
R2	10	0	12						1	1		4	1	2								1
R1	9	0	12	1		1					1	3	1	1			1					



令和2年 当事者車種別 事故発生状況

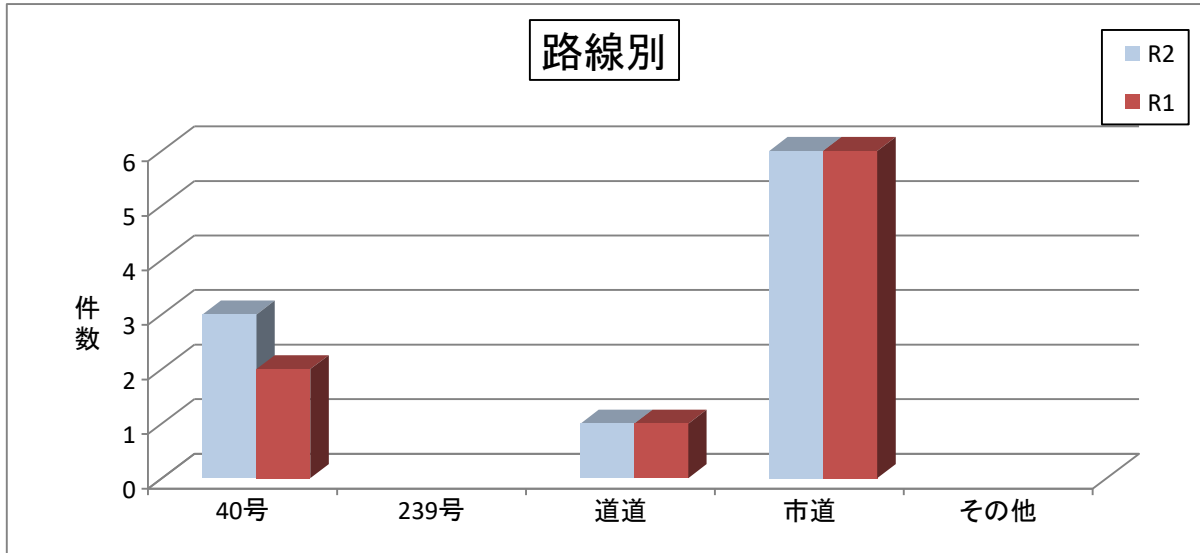
	運送事業用										自家用						二輪車		特殊車		その他			合計						
	大型乗用車	中型乗用車	準中型乗用車	普通乗用車	軽乗用車	大型貨物車	中型貨物車	準中型貨物車	普通貨物車	軽貨物車	大型乗用車	中型乗用車	準中型乗用車	普通乗用車	軽乗用車	大型貨物車	中型貨物車	準中型貨物車	普通貨物車	軽貨物車	小型・軽二輪	原付二種・原付	大型		小型	列車等	自転車等軽車両	歩行者	不明	
R2						1								5	3					1										10
R1														7						1	1									9



令和2年 《路線別》 《曜日別》 《通行目的別》 事故発生状況

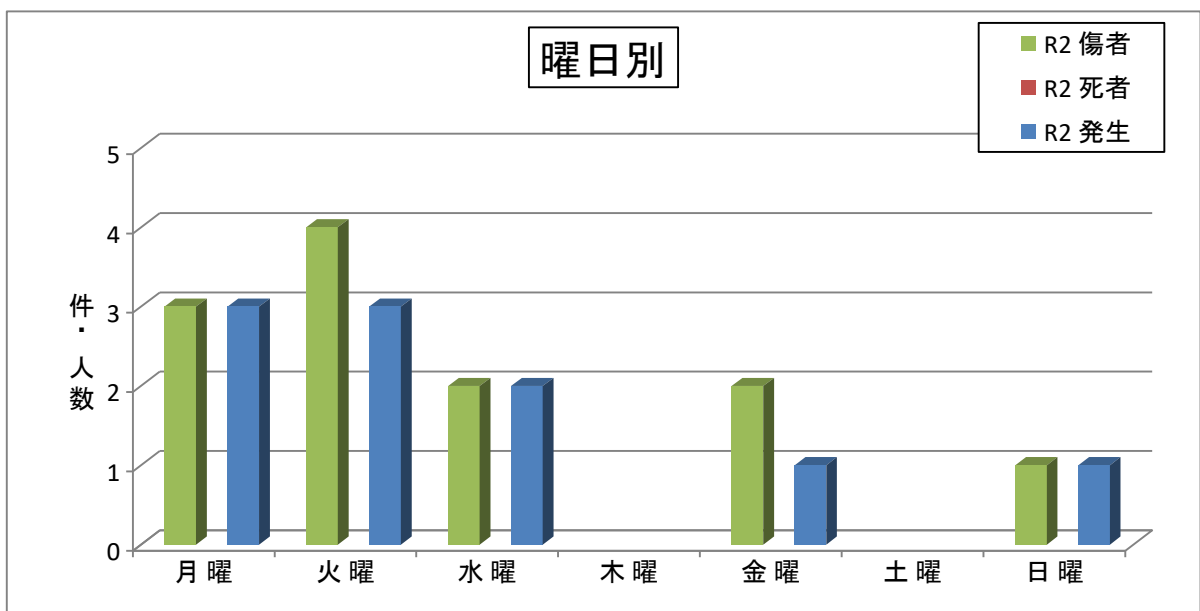
《路線別発生件数》

	国 道			国 道 以 外				合 計
	40号	239号	小計	道道	市道	その他	小計	
R2	3		3	1	6		7	10
R1	2		2	1	6		7	9



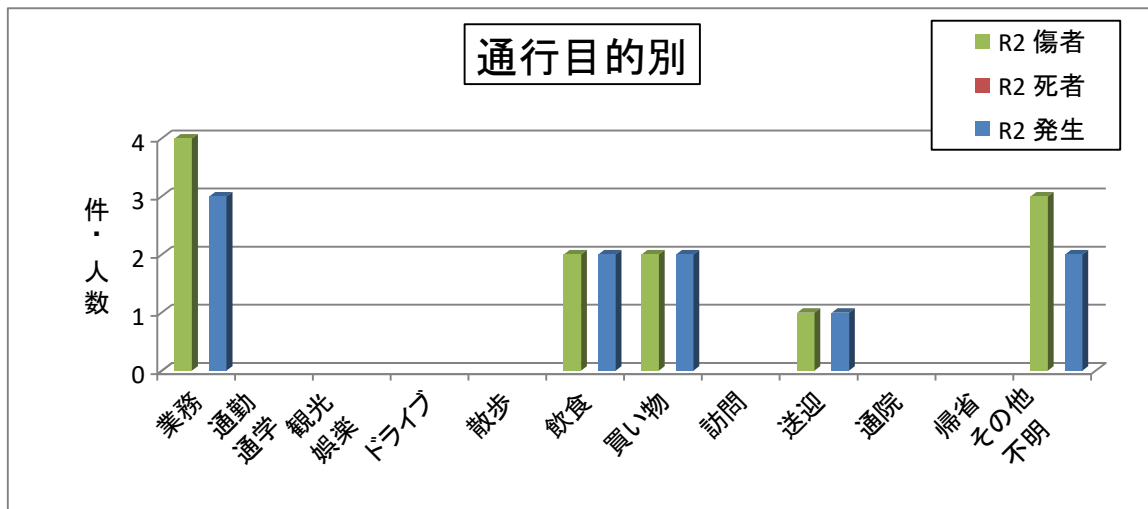
《曜日別発生件数》

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
R2	発生	3	3	2		1		1	10
	死者								0
	傷者	3	4	2		2		1	12
R1	発生	2	1		1	1	2	2	9
	死者								0
	傷者	4	1		1	1	2	3	12



《通行目的別》

		業務	通勤 通学	観光 娯楽	ドライブ	散歩	飲食	買い物	訪問	送迎	通院	帰省	その他 不明	合計
R2	発生	3					2	2		1			2	10
	死者													0
	傷者	4					2	2		1			3	12
R1	発生	2	1	1			1	1	1		1		1	9
	死者													0
	傷者	2	1	1			1	1	2		1		3	12



令和3年 交通安全年間スローガン(全日本交通安全協会)

○一般部門A

運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

ゆとりある 心と車間の ディスタンス

○一般部門B

歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

ママなんで？ 赤は止まると 習ったよ

○子ども部門

中学生以下(自分たち自身)へ交通安全を呼びかけるもの

自転車に 乗るならきみも 運転手

令和3年 北海道交通安全運動の目的

道民の交通安全意識を高め、交通事故を抑止する

令和3年 北海道年間スローガン

ストップ・ザ・交通事故 ～ めざせ 安全で安心な北海道 ～

令和3年度 交通安全運動の実施計画

《 士別市 》

運動の目的	市民の交通安全意識を高め、交通事故を防止する。										
年間スロガン	ストツプ・ザ・交通事故 ～ めげせ 安全で安心な北海道 ～										
通年運動	交通安全運動の重点	①子どもと高齢者の安全確保 ②飲酒運転の根絶 ③スピードダウン ④シートベルトの全着用 ⑤居眠り運転の防止 ⑥自転車の安全利用 ⑦安全意識の向上									
	R40・275・239一斉パトロール大作戦を実施	R40・275・239(和寒一幌加内ー下川ー中川間)において、2市6町1村の交通安全推進委員会が連携し、毎月15日(道民交通安全の日・土日祝の場合は前日)にレッド駐留を実施									
運動の内容	交通安全教室や街頭啓発の開催	交通安全教室の実施や、他機関・団体等と連携し、街頭啓発を開催									
	運動名	春の全国交通安全運動	春の行楽期交通安全運動	初夏の交通安全運動	夏の交通安全運動	夏の行楽期交通安全運動	高齢者の交通事故防止運動	秋の全国交通安全運動	秋の輸送繁忙期の交通安全運動	冬の交通安全運動	
	実施期間	4/6(火) 4/15(木)	4/28(水) 5/7(金)	6/3(木) 6/12(土)	7/13(火) 7/22(木)	8/6(金) 8/15(日)	9/2(木) 9/11(土)	9/21(火) 9/30(木)	10/8(金) 10/17(日)	11/13(土) 11/22(月)	
	運動の重点	新入学期(新学期)を迎える子どもたちの交通安全防止	雪解け時に伴うスノーボードの出し過ぎ防止	交差点の交通事故防止	飲酒運転の根絶	行楽等に伴うスピードの出し過ぎ防止	高齢者の横断中の交通事故防止	夕暮れ・夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止	夕暮れ・夜間の交差点の交通事故防止	居眠り運転による交通事故防止	凍結路面等のスリップ事故防止
	団体等と連携した主な啓発内容	4/7・8 入学式啓発(中央支部・母の会)	活動期に入る子どもたちの交通安全防止	居眠り運転による交通事故防止	観光や夏型レジャー等に伴う交通事故防止	自転車・二輪車の安全利用の推進	夕暮れ・夜間の自転車の歩行者の交通事故防止	夜光反射材普及活動	人の波・旗の波大作戦(推進委)	飲酒運転根絶キャンペーン(中央支部)	
		4/9(金) 交通事故死ゼロを目指す日啓発(推進委)	自転車安全啓発・バイクの事故防止(安協)	無事故の日啓発(母の会)	チャイルドシート正しい着用啓発(母の会)		9月中 老人クラブ交流会交通安全教室	交通事故死ゼロを目指す日啓発(1市3町)			
	パトロール作戦日	4/6(火)	4/28(水)	6/3(木)	7/22(木)	8/6(金)	9/2(木)	9/30(木)	10/8(金)	11/22(月)	
	飲酒運転根絶の日	7月13日(火)									
	ゼロを目指す日	4月10日(土)及び9月30日(木)									
	道民交通安全の日	毎月15日									
自転車安全の日	毎月第1及び第3金曜日										
その他の安全日	士別市民交通安全の日(毎月1日)・無事故の日(6月25日)・バイクの日(8月19日)										
特別対策	「交通死亡事故多発警報」や「飲酒運転根絶緊急対策」の発表時に地域住民等へ緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施する。										

みんなで守ろう交通ルール



信号機のない横断歩道では、横断しようとしている歩行者が優先です。

令和元年度、士別市が中心となり広域でステッカーを作成しました。

令和2年度は、1市3町公用車のほか、安全運転管理者協会会員事業所の車両も、自らの交通ルール遵守はもちろん「みんなで守っていきましょう」と周知を目的として、掲示し走行しています。

発行 令和3年2月

編集 士別市交通安全運動推進員委員会